

第2次石垣市観光基本計画素案検討会（第2回）配布資料

1 必要な視点

観光政策立案に必要な視点

- **観光客の満足度と市民の幸福度**向上に貢献すること
- 本市が抱える**課題の解決**につながることに
- 市民の**郷土への誇り・愛着**を深め、まちづくりへの積極的な関与をつうじて魅力ある地域振興に寄与すること
- 本市の自然環境や文化を尊重し住民に敬意を払う**ファンづくり**に資すること
- 本市固有の魅力を**観光資源**として最大限活かすこと
- 市場や観光客の行動特性などの**現状分析**を踏まえること
- **デジタル技術を活用**した革新的なビジネスモデルを模索すること
(例：AI,5G,AR,VR,ブロックチェーン技術等)
- 観光のポジティブな**効果の最大化**と**弊害の最小化**を図るものであること
- 想定される**観光危機**に備える計画を地域として立案し検証すること

2 条例や計画策定による政策誘導

(仮称) 石垣市観光振興条例 観光行政の指針として令和4年度中の制定を目指します	第2次石垣市観光基本計画 現行の観光基本計画を引き継ぎ、令和4年度から13年度を計画期間として令和3年度に策定
<ul style="list-style-type: none"> 前文 目的 基本理念 使命と責務 市民、事業者、関係団体、来訪者の役割 <p style="text-align: right;">総則</p> <ul style="list-style-type: none"> 経済波及効果、域内調達率 雇用の維持、創出 所得向上 顧客満足度向上 <p style="text-align: right;">目的</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光資源整備 (ハード・ソフト) 受入環境整備 (ハード・ソフト) 人材育成 情報発信 広報宣伝・誘致・イベント活動 安全・リスク管理 観光統計の作成・公表・分析 <p style="text-align: right;">施策</p> <ul style="list-style-type: none"> 庁内横断的な取り組み マネジメント体制と手法 広域連携 財源確保 <p style="text-align: right;">運営</p>	<ul style="list-style-type: none"> 理念 将来ビジョン (10年後) 視点 方針 目標 指標 (行動・達成) 体制 <p style="text-align: center;">石垣市観光危機管理計画</p> <p style="text-align: center;">想定される観光振興上のリスクに対応する計画として第2次観光基本計画と同時期に策定</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 自然災害による危機 ② 健康被害による危機 ③ 人的災害による危機 ④ 環境被害による危機 ⑤ その他の危機

3 観光政策が目指す観光地経営のあり方

石垣市の観光政策が目指す観光地経営のあり方

マーケティング機能	マネジメント機能
地域の観光資源の価値を分析して金銭的価値に変換するための具体的な方法を戦略的に考え、商品やサービスとして開発すること	地域資源を高付加価値化して観光資源とし、その価値を金銭的価値に変換して地域経済を潤せるようにするために、人、もの、金、情報を管理すること
マーケティングリサーチ (市場調査、動向調査など)	将来像 ビジョン 使命 ミッション 価値 バリュー 視点 パースペクティブ
観光資源の掘り起こし 観光対象の明確化	目標 方針 ストラテジー 施策 プランニング
ブランディング 情報発信・広報活動の実施	予算化への道筋をつける 実行のためのスケジュールを立てる
誘客活動 消費を促す受け入れ地の整備	行動指標の設定 (KPI) PDCAの実施
商品・サービスの開発と提供 満足度向上によるリピーター化	人・物・金・情報を管理する